

企業リレー探訪

15

株式会社昭和製作所

代表取締役 舟久保 利和



材料試験片



製品加工作業の様子

大田工業連合会所属

設立：1952年8月
資本金：2,500万円
事業内容：材料・超音波感度標準試験片、自動車用・医療機器用特殊試験部品、タービン用特殊部品等の製造。

町工場同士のM&A

「実は…」と、年末の挨拶に来られた協力会社の社長の一言から全てが始まりました。2017年の12月の事でした。当社は1952年に祖父が立ち上げ、現会長の父が引継ぎ、2013年に会長の息子である私が代表取締役就任し、三代目となりました。

その協力会社とは父の代からのお付き合いで関係も深く、私も小さい頃に何度も遊びに行かせてもらったのを覚えています。

そんな会社の社長から、会社清算の危機であることを聞かされ、非常にショックを受けました。事の次第としては、その社長は創業家のオーナーと血縁関係はない中で、長年会社の切盛りをしてきたのですが、高齢のオーナーが社長や社員の想いとは別に、一方的に会社を整理することを決め、それを伝えてきたとのことでした。

これまでも、お付き合いのある会社がある会社が廃業することはありませんでしたが、相談されることは初めてで、私もどうすればいいかわからず、直ぐには言葉が返すことができませんでした。

ただ、当社の大事な協力会社であるのと同じく、小さい頃からお世話になってきたその会社の社長や社員の皆が、辞めたくないのに辞めるといふことは非常に残念で、何とかできないかという思いが生まれて、どこまで何ができるかわからないけれど、一先ず、決算書を三期分お借りして、その年は終わりました。そして、お正月休み中、何ができるかわからないとシミュレーションを繰り返して、悩みに悩んだ結果として、当社が入ってその会社の事業を存続させる覚悟を決めました。

その後、先方の社長や社員さんと面談を繰り返して、メインのお客様に返す、M&Aとすると、それは違う、受け渡す側は清算をするという選択をしたので、決算書等に出てこない負の遺産を引き継ぐリスクが無かったこと、481にまで減っており、平成26年度大田区も「平成26年度大田区も」のつくり産業等実態調査報告書に、今後もその傾向は続くと思えます。

そして、なるべくこれまでと環境を変えないようにしたのは、お客様にも社員にもできる限り混乱が起きないようにしたかったからです。

現在では、少しずつ改善も相談させていた革や改善を加えて、会社の体制も変えつつあります。前社長のご息子が在籍しておりまして、次世代は彼と一緒にやっていくことを決め、代表は私が務めています。

彼には事業所長の役を任せ、リーダーとしての勉強をしてもらっています。また、彼はこれまでの図面を与えられて加工ができるので、今後はその能力を最大限に発揮してもらい、自社製品の開発にも取り組んでもらっています。

工団連からの活動報告・お知らせ

工団連主催の研修計画

令和3年度「人材育成研修計画（研修会年間計画）」について

本年度も会員企業の人材育成支援を図ることを目的に、企業単独では実施が難しい中小企業の人材育成研修を工団連事業（東京都補助事業）として実施する。

会員企業のニーズに鑑み以下の人材育成研修企画3メニューの研修会を地域33団体との共催で開催する。

- ・後輩育成のスキルアップとコミュニケーション力向上を目的とする研修会
- ・令和3年10月実施予定
- （開催日時）令和3年10月1日 or 2日
- （開催期間）1日 or 2日
- （定員）30名
- （研修効果）
- ・コミュニケーションスキルの理解・獲得により部下、後輩との円滑な関係を築く。

工団連が主催することで参加費用も低廉に設定している。本研修の主旨をご理解いただき、会員企業への案内をお願いいたします。

- ・自己のリーダーシップスキルの向上
- ・組織の動かし方の体得と目標達成のためのスキルアップ
- ・部下が継続的に育つ組織をつくり上げる。

新入社員合同ビジネスセミナー研修をオンラインで開催



1昨年の研修風景

工団連では、本年も令和3年度「新入社員合同ビジネスセミナー研修」を4月5日（月）6日（火）の2日間、オンラインで開催した。5地域団体、6企業から本年4月入社の新入社員13人のフレッシュメンバーが参加し、社会人として初めての講義とグループワークに真剣なまなざしで積極的に取り組んだ。

2日目は初日の緊張も和らぎ打ち解けた雰囲気です。スタート。「マナーの5原則」更に「敬語・尊敬語・謙譲語・丁寧語の使い分け」や「実際の場面での言葉使い」などを学習。更に「電話対応・名刺交換・顧客訪問・来客対応」ビジネスメールなど社会人としての基本的な課題を、グループのメンバー相互が実際の行動も交えて実践し今後のビジネスでの活用へ理解を深めた。

2日間の研修終了時には、受講生から積極的な発言も相次ぎ成果がうかがえた。

終了後のアンケートでは、受講者全員から「満足」との高い評価をいただいた。

今回も各地域団体事務局の多大な協力のもと参加者の募集を行ったが、今後も研修企画の一層の充実により会員企業の満足度向上を図りたい。

◆本研修の参加者ご所属団体は以下の通り。
(5地域団体 6企業 13名)

- ・(一社) 江東産業連盟 1社 3名
- ・(公社) 世田谷工業振興協会 1社 1名
- ・(一社) 目黒区産業連合会 1社 1名
- ・(一社) 大田工業連合会 1社 6名
- ・(一社) 板橋産業連合会 2社 2名

◆アンケート結果
「全体の満足度」では、全員が「満足」と回答（大満足73%・満足27%）。また、「プログラム



オンライン受講の様子

「自分の未熟さ・知らないことがたくさんあったことに気づけた」
「他社の方々と交流は、色々な考え方が理解でき刺激となった」
「社会人として必要な実践的礼儀や心構えなど多くのことを学べた」
「今回学んだことを意識して実務場面で活用（実践）してゆきたい。」

令和3年度理事会・総会等諸会議開催のお知らせ

- 日時：5月11日（火）14:30
（正副会長会議）
 - 15:00（理事会）
会場：東京都中小企業会館9階講堂
 - 日時：5月25日（火）15:30（通常総会）
会場：銀座フロッサム中央会館7階
 - ◆令和3年度第1回参与会
日時：6月3日（木）15:00
会場：東京都中小企業会館9階講堂
- なお、「新型コロナウイルス感染症」拡大の状況によりましては、変更・中止の可能性がおります。その際には工団連HP・メールマガジン等で緊急に告知しますので予めご承知ください。



1昨年の総会風景

◆「オンライン受講型新入社員ビジネスセミナー研修」(本紙既報)
4月5日・6日の両日オンライン研修で実施し好評のうちに終了。
*来年度も同時期に実施予定
◆若手・中堅社員対象オンラインスキルアップ研修(対象)